

下総高校「園芸科」の実習体験内容解説

① 寄せ植え体験（草花）

草花の授業では、花壇苗やシクラメンの種まきから販売までの管理や花壇の植栽などをおし、草花の生産から消費までを学んでいます。花壇苗は春にはマリーゴールドやサルビア、秋にはパンジーやハボタンの栽培管理を行っています。

今回はパンジーやハボタンなど秋の花壇苗を使い、寄せ植え体験を行います。鉢に寄せ植えする場合、飾る場所や花の色や形など見せ方によって苗の配置は変わってきます。あなたならではの寄せ植えをしてみませんか。



花壇苗の寄せ植え

② 果樹の糖度測定（果樹）

一言でナシといっても多くの品種があります。品種による風味、食感、見た目、そして果実の価値を左右する甘さ等、他の果実も使いながら比べてみます。

特に甘さを調べる糖度測定では、自分の思っていた感覚とは違った結果がでることがあります。楽しみにしてください。



果樹の糖度測定

③ 環境にやさしい肥料づくり入門（野菜）

今回の体験では「ボカシ肥料」と呼ばれる有機肥料を作ります。

ボカシ肥料とは、身近で手に入る「米ヌカ」や「モミガラ」などを発酵させて作る環境にやさしい有機肥料のことです。自ら作った安心安全な有機肥料で、おいしい野菜の栽培をはじめましょう。



材料混合中のボカシ肥料